



ビジネスレポート Vol. 2

2013年4月1日 ▶ 2013年9月30日



技術の翼と革新の心。
Wings of technology and spirit of innovation.

瑠璃光寺(山口県山口市)

Contents

1 トップメッセージ

2-3 トピックス

新液化炭酸工場の運転開始 ほか

4 中間連結業績ハイライト

裏表紙 会社情報・株式情報

宇部興産株式会社

証券コード 4208

“ビジネスレポート”をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当中間期の経済情勢は、米国では緩やかな回復が続いたものの、欧州では低迷が続き、アジアでも中国で景気の拡大テンポが減速するなど、世界経済は力強さを欠きました。一方国内経済は、復興需要の本格化に加えて円安による輸出改善効果もあり、景気は持ち直しの動きがみられたものの、依然として不透明な環境が続きました。

このような状況の下、当社グループは、当期を初年度とする三カ年の中期経営計画「Change & Challenge - 更なる成長に向けて - 」において、3つの基本方針「持続的成長を可能にする収益基盤の強化」「グローバルでのグループ力の最大化」「資源・エネルギー・地球環境問題への対応と貢献」を掲げ、構造的な事業環境の変化にもスピード感を持って対応すべく、各事業課題の解決に向けて取り組んでまいりましたが、いまだその成果が出るには至っていません。

この結果、当中間期における当社グループの連結業績は、若干の増収ながら減益となりました。

今後の経済情勢につきましては、国内の景気回復が期待されるものの、中国経済の先行きなど、世界景気の下振れも懸念され、事業環境は予断を許さない状況が続くことが見込まれます。

こうした情勢を踏まえ、株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、中間配当は見送らせていただきたく、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

当社グループは、引き続きグループの総力を結集し、可能な限り収益の底上げを図るとともに公正な企業活動を推進し、グループの創業時の理念である「共存同栄」の精神の下、社会との共生を目指し、株主の皆様や資本市場をはじめ、取引先・従業員・地域社会など、すべてのステークホルダーからの信託をさらに深めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

竹下道夫

UBEグループビジョン

UBEグループは「**共存同栄**」「**有限の鉱業から無限の工業へ**」という**創業の理念**を踏まえ、右記のグループビジョンを掲げ、化学を中心とした独自技術で未来の価値を創造しています。

技術の翼と革新の心。
世界にはばたく私たちのDNAです。

フロンティアスピリットを胸に、無限の技術で世界と共生するUBEグループは、次代の価値を創造し続けます。

- 4月 セメント原料運搬船「伸星丸」が就航 1
- 5月 堺工場に第8期機能膜(セパレーター)製造設備が営業運転を開始 2
- 6月 米・ダウとの中国電解液合弁会社「AET張家港」が営業運転を開始
- 6月 第一三共(株)と共同研究開発した抗血小板剤「プラスグレル」の国内製造販売承認を厚生労働省に申請
- 7月 インドネシアでPKSの低温炭化実証試験を開始 3
- 7月 UBEリニューアル工業会が本格始動
- 8月 UBEグループの前年度の企業活動をまとめた「CSR報告書」を発行 4
- 8月 新液化炭酸工場の運転開始 5
- 9月 (株)大林組と共同開発した超高強度繊維補強コンクリート「スリムクリート」を実工事に適用 6
- 9月 ヘリオフレッシュが「第5回ものづくり日本大賞」特別賞を受賞
- 10月 宇部日東化成(株)が宇部エクシモ(株)に社名変更

■ 化成品・樹脂 ■ 建設資材 ■ 機能品・ファイン ■ 機械・金属成形 ■ 医薬 ■ エネルギー・環境 ■ 本社部門

topics

1

セメント原料運搬船「伸星丸」が就航

宇部興産海運(株)の運航する「伸星丸」が、セメント原料(石炭灰)輸送量の増加を見込み就航しました。本船は2層の甲板を持つことで、積載量を従来型船より大幅に増加させることができました。また、損傷時に浸水した場合でも“沈みにくい船舶”となるよう荷役装置の新技术を導入しています。(特許出願中)

安全で輸送能力を増強させた船の就航により、海上輸送の需要増への確実な対応を実施してまいります。



topics

2

堺工場に第8期機能膜(セパレーター)製造設備が営業運転を開始

堺工場内で初となる機能膜(セパレーター)製造設備が営業運転を開始しました。セパレーターはリチウムイオン電池の主要材料のひとつであり、乾式製法を採用した当社のセパレーターは、パソコン・スマートフォンやエコカーの電池用途に高く評価されています。今後も需要の伸びに応じ、タイムリーに製造設備の増強を進めてまいります。



topics

3

インドネシアでPKSの低温炭化 実証試験を開始

当社は、PKSを低温で炭化し、バイオマス燃料として使用しやすくする技術を開発、インドネシアで実証試験を開始しました。PKSとは、パーム油を絞った後に残る椰子の種殻のことで、インドネシアやマレーシアで大量に発生し、東南アジアや欧州などで燃料として使用されていますが、粉碎が困難で、微粉炭火力発電所ではなかなか使用出来ませんでした。低温炭化により粉碎性を大幅に改善したPKSを輸入し、微粉炭火力発電所向けの販売を計画しています。



topics

4

UBEグループの前年度の 企業活動をまとめた 「CSR報告書」を発行

CSRマネジメント(企業統治、人権・労働、社会貢献など)、環境安全への取り組みなど、本報告書ならではのさまざまな情報をお届けしています。

2013年度版では、次の内容を特集として報告しました。

特集1 スペインUBEグループのCSR

特集2 エネルギーの多様化に先駆的に取り組むUBEグループ



こちらからご覧下さい。

http://www.ube-ind.co.jp/japanese/eco/csr_report.htm

topics

5

新液化炭酸工場の運転開始

当社は、宇部藤曲地区に新しい液化炭酸工場を運転開始いたしました。液化炭酸は、アンモニア製造時の副生炭酸ガスを液化回収したもので、主用途は溶接、ドライアイス製造、飲料、野菜生育促進などです。国内ではアンモニア、石油精製の統廃合により液化炭酸の供給源が減少するなか、当社は、最新設備により、九州・四国・中国を中心とする西日本の顧客に、安定的に製品を供給してまいります。



topics

6

(株)大林組と共同開発した 超高強度繊維補強コンクリート 「スリムクリート」を実工事に適用

「スリムクリート」は、超高強度・高耐久性・耐摩耗性をもつセメント系複合材料の新素材であり、さまざまな用途で適用されてきました。このたび、水流摩耗防止部材としての適性と、現場での打設・養生が可能であり、複雑な形状でもフレキシブルに対応できることが評価を受け、京王電鉄(株)の多摩川橋梁工事に採用されました。

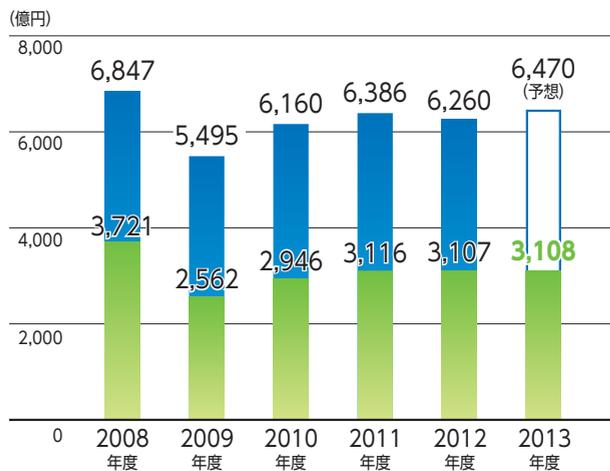


適用橋梁(提供:京王電鉄(株)、(株)大林組)

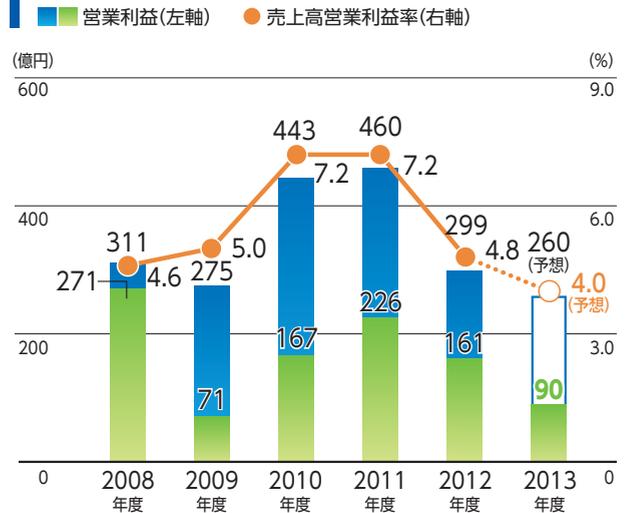
中間連結業績ハイライト

● 中間 ● 通期

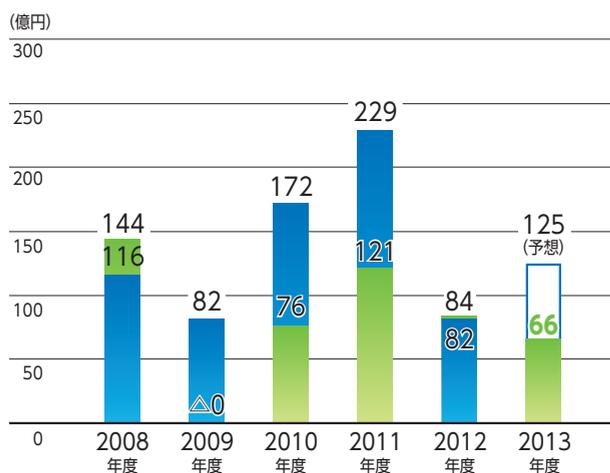
売上高



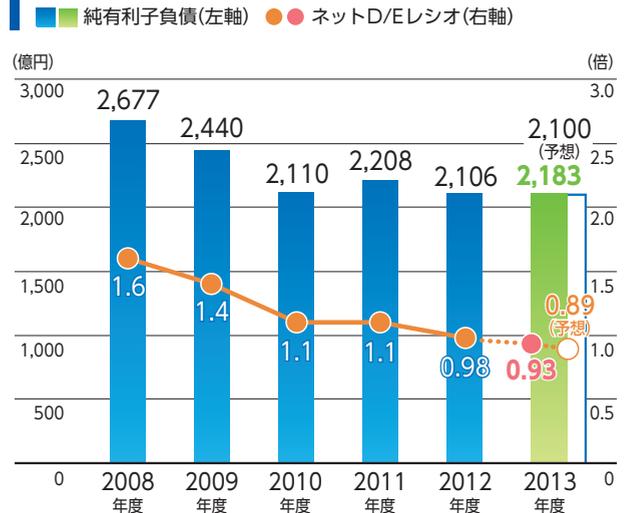
営業利益と売上高営業利益率



中間 (当期) 純利益



純有利子負債とネットD/Eレシオ*



*ネットD/Eレシオ = 純有利子負債 (=有利子負債-現金・現金同等物) / 自己資本

自己資本と自己資本比率*



*自己資本比率 = 自己資本 (=純資産-新株予約権-少数株主持分) / 総資産

総資産と総資産事業利益率 (ROA)*



*総資産事業利益率 (ROA) = 事業利益 (=営業利益+受取利息+受取配当金+持分法投資損益) / 総資産

会社概要

設立 1942 (昭和17)年3月
 資本金 58,434百万円
 従業員数 4,200人 (連結 11,309人)
 連結対象会社 92社
 (連結子会社68社、持分法適用会社24社)
 ホームページアドレス <http://www.ube.co.jp>

役員

取締役	監査役		
取締役会長 田村 浩章	常勤監査役 三宅 節郎		
代表取締役社長 竹下 道夫	常勤監査役 喜多村 尚也		
代表取締役 山本 謙	監査役(社外) 杉尾 整		
取締役 泉原 雅人	監査役(社外) 落合 誠一		
取締役(社外) 元田 充隆			
取締役(社外) 東 哲郎			
取締役(社外) 草間 高志			

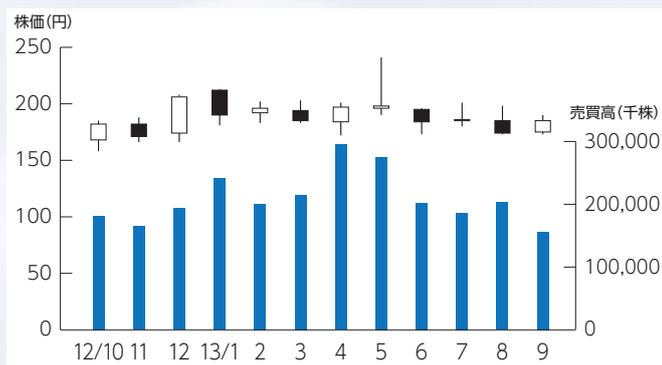
株式の状況

発行可能株式総数 3,300,000,000株
 発行済株式総数 1,059,899,703株 (自己株式2,101,373株を除く)
 株主数 84,794名

大株主

株主名	株数(千株)	出資比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	50,930	4.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	43,524	4.11
全国共済農業協同組合連合会	34,994	3.30
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055	25,765	2.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	21,882	2.06
818521ノムラパルクセンターブルクエスエープレジッドアセット フロムノムラマルチシーシーワイジャパンストックリーダーズファンド	21,300	2.01
日本生命保険相互会社	20,000	1.89
住友生命保険相互会社	20,000	1.89
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	18,865	1.78
株式会社山口銀行	15,482	1.46

株価及び出来高 (東京証券取引所)



配当金推移

1株当たり配当金

2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
4.0円	4.0円	5.0円	5.0円	5.0円	5.0円 (期末配当予定)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
定時株主総会 開催時期	毎年6月下旬開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告の方法	電子公告 (http://www.ube.co.jp)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同連絡先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	証券会社の口座を 開設されている株主様 のお問い合わせ先	証券会社の口座を 開設されていない 株主様のお問い合わせ先
単元未満株式の買取・買増	お取引先の証券会社	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部
住所・氏名などの変更		
株式の口座振替請求		
配当金受取り方法の指定		
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	
その他株式事務について		

単元未満株式(当社では1~999株)の買取・買増について

当社株式の市場取引は1,000株単位となっております。単元未満株式をお持ちの場合、端数の株式が整理できる買取・買増制度を設けております。

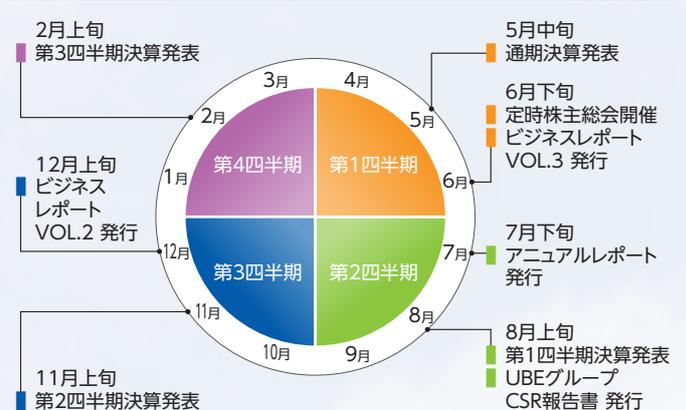
買取請求とは

お持ちの単元未満株式を、当社に対して時価で売却することができ的手続きです。

買増請求とは

お持ちの単元未満株式と合わせて1単元(1,000株)となるように、当社に対して時価で単元未満株式の売り渡しを請求することができる手続きです。

IRカレンダー (2013年12月~2014年11月)



宇部興産株式会社

東京本社 〒105-8449 東京都港区芝浦1-2-1 シーパンスN館
 宇部本社 〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96

※本ビジネスレポートに記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますをご承知おきください。



環境に配慮した古紙パルプ配合率70%再生紙と植物油インキを使用しています。見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。